

パラスポーツを楽しく体験!

第3回

徳島

参加
無料

パラフットボール フェスティバル

2026年6月27日(土)
9:00~12:00

場所 徳島県立障がい者交流プラザ体育館
徳島市南矢三町1-59



パラスポーツの魅力は、
障がいのある人もない人も、
誰もがみんなで、
思い思いに楽しめることです。
みんなでスポーツを
笑顔で楽しむ機会にしましょう。

主催 一般社団法人パラフットボール

後援 徳島県、一般社団法人徳島県サッカー協会、徳島県パラスポーツ協会

協賛 ジブラルタ生命保険株式会社

体験会参加の
お申込みは
右のお申込み
フォームから





パラスポーツを楽しく体験!

第3回

徳島

参加無料

パラフットボールフェスティバル

2026年6月27日(土) スケジュール

【目的】

パラフットボールを体験することで、障害特性を含めた多様性を認め合い、
競技者を支えるパートナーシップが広がることを通じて、共生社会の実現に寄与する。

9:00	受付		
10:00	開始式・あいさつ・グループづくり(3グループ)・みんなでリズム		
10:20*	アンプティサッカー①	ロービジョンフットサル②	デフサッカー③
	ロービジョンフットサル①	デフサッカー②	アンプティサッカー③
	デフサッカー①	アンプティサッカー②	ロービジョンフットサル③
11:20	ウォーキングフットボール体験		
11:20	振り返り・まとめ		
11:40	終了		

*移動しながら3つのサッカーの体験

パラフットボールについてJIFFのHPから

デフサッカー

ろう者(デフ)サッカー/フットサルとは、聴覚障がい者のサッカー/フットサルであり、競技中は補聴器を外すことが義務付けられていることから「音のないサッカー」の愛称で呼ばれています。ピッチ上ではアイコンタクトや手話でコミュニケーションを取っています。

ロービジョンフットサル

弱視者が弱視状態のまま、フットサルとはほぼ変わらないルールでプレーします。アイマスクは装着せず、ボールも音が出ない通常のフットサルボールを用います。一般的に「目が悪い」というと視力が弱い状態を想像しますが、見えにくさそれぞれが異なり、ぼやけ、欠け、にごりなどの症状があり、さらにそれらが掛け合わされて多様な見えにくさのある状態でプレーをします。

アンプティサッカー

上肢または下肢に切断障がい等のある人のサッカーです。専門器具を必要とせず、日常生活やリハビリ医療目的で使用するクラッチで競技を行うため、足や手に障がいのある人々にとっては気軽に楽しめるサッカーです。

ウォーキングフットボール

歩いて行うサッカーのことです。2011年7月にイングランドで行われた55歳以上の高齢者の健康のためのサッカーが原点と言われています。日本サッカー協会では、サッカー未経験者でも、運動が苦手でも、障害があっても、怖がらずにプレーできるように「非接触(ボールを取りにいかない)」という日本独自のルールを導入しています。

お申込

体験会参加のお申込みは右のお申込みフォームから

お問合せ

一般社団法人パラフットボール
担当 / 瀬戸脇 正勝 ☎090(2775)6348 ✉school@parafootball.jp

